報道関係各位

学校法人 追手門学院

プレスリリース　No.36
(OTEMONVIEW No.112)
2026 年 11 月 26 日配信

〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町 1 番 1 号　　URL: https://www.otemon.ac.jp/

ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

人の「感じ方」は、科学できる？
感性工学がひらく、心地よさのデザイン

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪市中央区、理事長：田口順一)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」 を開設しています。
https://newsmedia.otemon.ac.jp/



OTEMON VIEW 人気記事ランキング

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

ニュースを教育・研究の視点から

「なんとなく好き」「なぜか心地良い」「この音を聴くと気分が落ち着く」――こうした「感じ方」を科学的に捉えることはできるのでしょうか。また、人の「感じ方」を科学することで、私たちの暮らしには何が見えてくるのでしょうか。

「感性工学」を専門とする理工学部・寶珍輝尚先生とともにこの謎に迫ります。

（以下は主なポイント）

「なんとなく好き」は、科学で説明できる？

○「印象」を扱う学問、感性工学
○画像と音楽を「同じものさし」で検索する

ポジティブ・コンピューティングという研究領域

○音楽療法の「同質の原理」を、研究に応用
○人を支える技術だからこそ、専門家との連携が必要

画像・音・香り――感覚の「調和」を探る

○ホテル、飲食店、医療・介護――「場」の体験をデザインする
○社会のウェルビーイングをめざして

「感じ方」は、人それぞれ――感性を科学する難しさと可能性

○人によって違う「心地よさ」
○AI 時代の感性工学

記事本体：https://newsmedia.otemon.ac.jp/4059/



記事のイメージ

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】　追手門学院 広報課　　TEL：072-665-9166　織田・所